

体育の部種目別実施要項

[バスケットボール]

1. チーム編成

男子・女子とも監督1名、選手12名以内を同一市町の単位に居住するもので編成する。
なお、コーチ、アシスタントコーチ、マネージャーの3名を別途加えることができる。

2. 参加資格

- (1)昭和57年4月1日以降に出生した者。
- (2)平成29年5月1日からひきつづき当該市町に居住する者。
- (3)学生・オーバーエイジ枠及び同一市町外の者の参加は登録選手のうち、各2名以内とする。ただし、日本学生バスケットボール連盟に加盟するものは参加できない。
- (4)医師の診断を受け、健康であることが証明された者。
- (5)過去において、次に掲げる大会に出場したものは参加できない。
 - ア. 国際競技会
 - イ. 全日本総合選手権大会
 - ウ. 全日本実業団選手権大会
 - エ. JBL (JBL2)、WJBL
 - オ. 国民体育大会 (少年の部を除く)
 - カ. 全日本実業団競技大会
 - キ. bjリーグ
 - ク. NBL (NBDL)
 - ケ. 3×3. EXE
 - コ. Bリーグ
 - サ. 国内外で職業競技者(演技者・技術者)としての活動実績を有する者は本大会に参加できない。

3. 競技方法

- (1)競技は、バスケットボール競技現行規則に準じて行う。
- (2)基本的にトーナメント方式によって行い、3位以下の決定戦は行わない。
- (3)ユニフォームは上下(シャツ・パンツ)それぞれ同系同色の物を濃・淡両方(淡色は白が望ましい)を用意する。選手は全員が同じユニフォームを着用する。
- (4)ユニフォーム番号は0(00)番から99番までの番号とし、ユニフォームの色と区別できる単色の番号をつける。また、異なるプレーヤーに同じ番号を用いてはならない。
- (5)必要に応じて競技時間を短縮することがある。この場合、競技時間は大会本部において決定する。
- (6)次の試合のオフィシャル得点係は前試合の敗者チームが行う。(第1試合については、第2試合の両チームで行う)

4. 注意事項

- (1)開始式前の受付をすませなかったチームについては、棄権とみなす。
- (2)試合開始時に相手チームがいない時は、不戦勝とする。
- (3)出場者は試合開始30分前までに集合すること。
- (4)各チームとも、公式認定球(例、オフィシャル7号球)を1ヶ用意すること。
- (5)ベンチには監督1名、選手12名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、の計16名までが入ることができる。
- (6)無資格の選手を発見したときは、当該チーム全員を失格とする。

- (7)組み合わせは、監督会議の席上、抽選にて決定する。
5. その他、基準要項、体育の部基準要項に定めるところによる。